



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社 理経

上場取引所 東

コード番号 8226 URL <https://www.rikei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪坂 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,961	0.5	23		32		74	
2023年3月期第2四半期	4,985	16.9	33	70.0	34	47.3	20	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 53百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 18百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	4.93	
2023年3月期第2四半期	1.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,473	4,348	51.3
2023年3月期	7,288	4,446	61.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,348百万円 2023年3月期 4,446百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		3.00	3.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	11.8	230	4.8	230	4.3	140	109.1	9.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	15,514,721 株	2023年3月期	15,514,721 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	395,278 株	2023年3月期	395,198 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	15,119,491 株	2023年3月期2Q	15,119,552 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、経済活動の制限が緩和され、緩やかながらも景気回復の動きが見られました。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や原材料・エネルギー価格の高騰、為替相場の急激な変動など、景気の先行きについては依然として不透明な状態が続いております。

このような環境下、当社グループは、2022年6月に公表いたしました中期経営計画に基づき、様々な事業を通して「ESG投資」、「カーボンニュートラル」への対応、「SDGs」の課題解決を目指すとともに、「多様性」のある「人的資本」への投資や「知的財産」の保護を行うことで競争力の優位性を確保し、収益の更なる拡大を目指しております。

この結果、連結売上高は49億6千1百万円（前年同期比0.5%減）となりました。損益面では、営業損失は2千3百万円（前年同期は3千3百万円の営業利益）、経常損失は3千2百万円（前年同期は3千4百万円の経常利益）、特別損失として関係会社清算損を計上し、親会社株主に帰属する四半期純損失は7千4百万円（前年同期は2千万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

システムソリューションにおきましては、前年同期に大型の大学向けシステム案件があったため、売上高は15億4千6百万円（前年同期比8.4%減）、営業損失は9千5百万円（前年同期は2千7百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、デジタル放送用設備案件の前連結会計年度からのずれ込みがあったため、売上高は5億5千1百万円（前年同期比40.1%増）、営業損失は3千5百万円（前年同期は9千4百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて防衛省向け案件、民間航空向け部品が好調でしたが、当社単体において前年同期は製造設備用センサー部品の一括売上があったため、売上高は28億6千3百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益は1億6百万円（前年同期比31.2%減）となりました。

セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は77億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億7百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が8億8千万円、受取手形、売掛金及び契約資産1億5千4百万円、商品及び製品1億3千8百万円、前渡金が1億1千5百万円増加したことによります。

固定資産は7億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千2百万円減少しました。これは主に、繰延税金資産が1千8百万円減少したことによります。

この結果、総資産は84億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億8千4百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の合計は37億7千8百万円、前連結会計年度末に比べ13億9百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金9千8百万円減少しましたが、借入金11億2千5百万円、前受金3億7千6百万円増加したことによります。

固定負債は3億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2千6百万円減少しました。これは主に、長期借入金2千万円の減少によります。

この結果、負債合計は41億2千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億8千3百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は43億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ9千8百万円減少しました。これは主に、繰延ヘッジ損益1千3百万円の増加、親会社株主に帰属する四半期純損失7千4

百万円と配当金の支払4千5百万円によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より8億8千万円増加し、31億2千9百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、1億6千1百万円の減少（前年同期は5億4百万円の減少）となりました。これは主に、前受金3億7千6百万円の増加、未収消費税等1億3千4百万円の減少による収入がありましたものの、税金等調整前四半期純損失3千3百万円、売上債権1億7千6百万円、棚卸資産1億3千7百万円、前渡金1億1千5百万円の増加による支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、1千6百万円の減少（前年同期は4百万円の減少）となりました。これは、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出2千2百万円、会員権の売却による収入5百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、10億5千5百万円の増加（前年同期は3億6千4百万円の増加）となりました。これは主に、子会社における短期借入金11億2千5百万円増加による収入と長期借入金の返済2千万円、配当金の支払4千5百万円の支出によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表しました業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「2024年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,249,342	3,129,901
受取手形、売掛金及び契約資産	2,517,034	2,671,662
商品及び製品	505,817	643,933
前渡金	1,025,886	1,141,045
その他	264,528	184,465
貸倒引当金	△409	△1,629
流動資産合計	6,562,200	7,769,379
固定資産		
有形固定資産	425,323	419,170
無形固定資産	13,925	13,937
投資その他の資産		
投資有価証券	36,441	36,441
繰延税金資産	85,163	66,389
その他	165,406	190,235
貸倒引当金	—	△22,242
投資その他の資産合計	287,010	270,823
固定資産合計	726,259	703,931
資産合計	7,288,459	8,473,311
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,135,822	1,037,394
短期借入金	530,000	1,655,000
1年内返済予定の長期借入金	40,560	40,560
未払法人税等	48,152	48,271
前受金	316,477	693,045
その他	398,108	304,528
流動負債合計	2,469,119	3,778,800
固定負債		
長期借入金	129,020	108,740
退職給付に係る負債	204,420	201,117
役員退職慰労引当金	870	1,345
その他	38,044	34,845
固定負債合計	372,355	346,049
負債合計	2,841,475	4,124,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	527,854	408,014
自己株式	△112,310	△112,329
株主資本合計	4,457,503	4,337,645
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	4,683	18,134
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△6,131	2,556
退職給付に係る調整累計額	2,542	1,740
その他の包括利益累計額合計	△10,519	10,816
純資産合計	4,446,984	4,348,462
負債純資産合計	7,288,459	8,473,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,985,160	4,961,357
売上原価	3,917,841	3,899,796
売上総利益	1,067,318	1,061,560
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	546,311	566,127
退職給付費用	13,882	13,871
貸倒引当金繰入額	—	23,519
役員退職慰労引当金繰入額	562	475
その他	472,680	481,365
販売費及び一般管理費合計	1,033,436	1,085,359
営業利益又は営業損失(△)	33,882	△23,798
営業外収益		
受取利息	29	74
受取配当金	7	—
為替差益	2,752	—
受取賃貸料	1,309	1,295
補助金収入	737	—
貸倒引当金戻入額	78	—
その他	1,049	2,556
営業外収益合計	5,963	3,926
営業外費用		
支払利息	2,030	6,256
支払手数料	2,857	2,857
為替差損	—	2,993
その他	69	27
営業外費用合計	4,957	12,135
経常利益又は経常損失(△)	34,888	△32,007
特別損失		
関係会社清算損	—	1,630
特別損失合計	—	1,630
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	34,888	△33,638
法人税、住民税及び事業税	21,252	27,651
法人税等調整額	33,682	13,191
法人税等合計	54,934	40,843
四半期純損失(△)	△20,045	△74,481
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,045	△74,481

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△20,045	△74,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54	—
繰延ヘッジ損益	△8,085	13,450
為替換算調整勘定	10,972	8,687
退職給付に係る調整額	△970	△802
その他の包括利益合計	1,862	21,336
四半期包括利益	△18,183	△53,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18,183	△53,145
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	34,888	△33,638
減価償却費	18,530	16,418
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	23,462
のれん償却額	14,079	—
受取利息及び受取配当金	△36	△74
支払利息	2,030	6,256
売上債権の増減額(△は増加)	△2,568	△176,870
棚卸資産の増減額(△は増加)	△345,822	△137,606
前渡金の増減額(△は増加)	△419,395	△115,158
仕入債務の増減額(△は減少)	122,702	△98,427
前受金の増減額(△は減少)	329,710	376,568
未収消費税等の増減額(△は増加)	9,540	134,837
未払消費税等の増減額(△は減少)	△37,468	△33,426
その他	△177,767	△92,888
小計	△451,576	△130,546
利息及び配当金の受取額	36	100
利息の支払額	△2,030	△6,256
法人税等の支払額	△51,230	△24,948
営業活動によるキャッシュ・フロー	△504,800	△161,652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,095	△16,264
無形固定資産の取得による支出	—	△5,873
差入保証金の差入による支出	—	△50
差入保証金の回収による収入	—	702
会員権の売却による収入	—	5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,095	△16,485
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△10,140	△20,280
短期借入金の純増減額(△は減少)	225,000	1,125,000
配当金の支払額	△45,353	△45,336
自己株式の純増減額(△は増加)	△11	△18
その他	△5,391	△3,882
財務活動によるキャッシュ・フロー	364,103	1,055,482
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,601	3,213
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△133,191	880,559
現金及び現金同等物の期首残高	2,907,114	2,249,342
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,773,922	3,129,901

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソ リューション	ネットワ ークソリ ューシ ョン	電子部品及 び機 器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,687,387	393,938	2,903,835	4,985,160	—	4,985,160
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	3,203	1,687	1,221	6,112	△6,112	—
計	1,690,590	395,626	2,905,056	4,991,273	△6,112	4,985,160
セグメント利益又は 損失(△)	△27,072	△94,332	155,287	33,882	—	33,882

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソ リューション	ネットワ ークソリ ューシ ョン	電子部品及 び機 器			
売上高						
外部顧客への売上 高	1,546,224	551,750	2,863,383	4,961,357	—	4,961,357
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	10,512	5,366	3,345	19,223	△19,223	—
計	1,556,736	557,116	2,866,728	4,980,581	△19,223	4,961,357
セグメント利益又は 損失(△)	△95,235	△35,433	106,870	△23,798	—	△23,798

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。